

検証・伊香保大会

～売り場編～

森下知昭

ホテル天坊には大きな会場が2つあります。2015年8月20日に初めてボクは訪れました。その時のホテルとの打ち合わせでは〈2階の大広間には長テーブルは置けない〉と言うのです。必然的に1階のホールが売り場、2階の大広間が全体会会場となりました。

しかし、この会場割りでは1階にあるのが売り場と本部・印刷機のみとなります。各分科会や全体会場がすべて2階以上となると、売り場に人が行かなくなるのでは？という不安がありました。水上の冬の大会を開催した時は意識的に売り場と全体会会場を同居させ、それぞれに良い効果があったと思っていました。

12月9日、仮説社に品川・栗原・川島・森下が訪問していろいろと話をうかがった際、帰り際に売り場のことが話題になりました。竹内さんは「それはぜひ人が来るようにして欲しい」と言った。

1月1日 森下知昭 8/19の時点で一度確認したのですが、蒸し返します。仮説社訪問でやっぱり考えが変わったというか納得がいかなかったから。

8/19では1階大会議室を売り場、2階の和室を全体会・食事会場にしようと思いました。

大会参加者数を300～350人と見れば、1階大会議室に全体会会場と売り場を同居させ、さらに隣の会議室2つも売り場に割り振れる・・・と考える。

天坊のチラシでは「1階大会議室は最大500名」とある。しかし、チラシに例示されている会場図では434人分の収容だった。そうとう押し込んでの500名のわけ。

机を排除してイスだけにすれば、多少の余裕が生まれる。

また、ここには舞台がある。舞台側から400名程度のイスを並べると1階にあるあと2つの会議室と売り場がつながらなくなる。

そこで、舞台上も売り場として利用する。全体会の正面は舞台と反対側か出入り口の反対側にすれば、可能ではないか？

本部はエレベーター付近のロビーに出ればいい。

・・・このあたりはもう一度会場を見て考え直したい。

1月3日 川島滋弘 川島です。

ボクも森下さんの提案に賛成です。

12月に仮説社に行った時にも「売り場と全体会会場が一緒にならないかなあ」と思って少しばかり発言しましたが、その時にはそれほど話題も広がらずにいて「まあ、いいか」と忘れていたのですが、森下さんがこうして取り上げてくれたおかげで、「今からでもその可能性が見いだせるならそっちの方が断然いい」と思います。

水上で冬の大会をやった時がそうでしたよね。ボクにはその時のいいイメージが強く残っています。

もう一度2月の会の時に検討しましょう。その時にはこのメーリングリストに参加されている方々も何人かいらっしやるだろうから、気楽に意見を出しあって、宿と交渉してみましよう。

畳の部屋だったんでしたっけ？カーペットか何かを敷いてもらってテーブルを置けるかどうかですね。

1月4日 森下知昭 今日天坊からもらったパンフレットを見

て、テーブルとイスの切り張りをしていた。

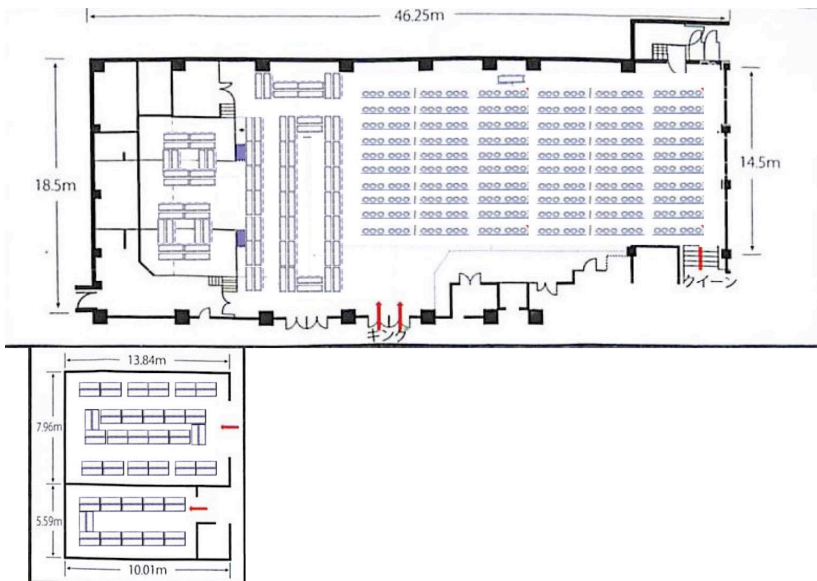
畳の部屋だったんでしたっけ？カーペットか何かを敷いてもらってテーブルを置けるかどうかですね。

畳の部屋は2階の宴会場。食事会場となるため、売り場には向かないので全体会場と考えた。

ボクの切り張りでは350~400人ならば、1階の大会議室に売り場と隣接（同居）できる。その場合、売り場は隣の会議室2つを使って、テーブル148台まで置ける。

（東京大会はテーブル206台で実施。地下会場が160台のテーブルだった）

しかし、350~400人の参加人数。テーブル148台で売り場の設定は十分ありうる仮定だと思う。



1月5日 栗原正治 これは、すばらしい。

ボクも全体会場と売り場が同居できないかと思ってました。

全体会に全員座れるなら、この案がいいです。

クイーンという方の入り口は、玄関ロビーの奥の喫茶コーナーの奥にあるので、知らないと入れない感じです。

1月18日 森下知昭 〈1階の大広間を全体会会場と売り場で同居させたい〉と前に書きました。

もしそうになると2階の大広間はどうなりますかね？

当初、全体会会場と予定していたところです。

〈もともと食事会場も兼ねる〉と言うから〈売り場にはできないねえ。じゃあ、全体会だな〉となったわけです。

〈食事会場も兼ねる〉となったら、分科会にも使えません。

あんなに広い部屋がもったいない。

川島滋弘 川島です。

これは迂闊でした。

〈コマッタをシメタに変えられるか〉だな。

この矛盾をうまく活用できるアイデア、何かありますかね？

結局、食事とその準備の間は使えないということ。

逆に言えば昼間の時間帯は空いているということ。

そこを狙ってうまく使うとしたら…。

たとえばサマースクール？（やり手がいれば）

各地の名産物の見本市？

コンサルジュ（総合相談窓口）？
そのほかに考えられるのは

かなり大きな部屋だから、小さく区切ってもいいわけだ。
だけど時間も区切られる。

さあ、ここが知恵の出どころ。

1月19日 品川正 森下さん、川島さん、みんなへ

確かに深く考えるとちょっともったいないですね。私は、最初その部屋は分科会でいくつか使えばいいかなと思っていましたが、考えてみると食事の準備から使えなくなるから、分科会に使うとしたら制限が多いですね。ナイターには工夫次第で使えるかと思います。これはみんなの意見も聞いて有効活用したいですね。どうしても思いつかなければ、ちょっともったいない空間ですが、空いている状態も仕方ないと考えるか……。良いアイデアがほしいですね。

2月7日 峯岸昌弘

森下さん、チラシ用のデータ、さっそくありがとうございます。

売り場担当、やらせていただけるなら、精一杯がんばります。

どなたかもう一人、一緒にやったださる方がいらしたら嬉しいです。

とりまとめは僕がやりますので、チラシの宛先は峯岸で大丈夫です。

会場はちらっと見てきましたが、思ったより狭い感じでしたが、いけるでしょうか。

（ステージがある方が総会しやすいかとも思いましたが、

どうでしょう)

また、音声もありがとうございます。まだ試していませんが、余裕が出てきたら聞かせてください。

2月11日 森下知昭　　ボクの考えている悪いパターンは・・・

参加者は350人ぐらい。

つまり、1階に全体会場と売り場を同居できるだけの人数。でも、売り場の申し込みが多くなった場合。

その場合、どのくらい詰められるのだろうか？当日の予想変更ができないだけに、最初から全体会場を他に移すのかな？

売り場を希望するような人はそう変わらないのではないかと、東京大会の200台の長机数は気になる。

2月11日 森下知昭　　峯岸さんへ

【売り場】申し込みの欄には、ぜひ入れて欲しい一文があります。

内容としては、〈売り場希望者はホテル天坊への宿泊をお願いします。事情により他のホテルに宿泊される場合は、出店料をお願いすることになります。申し込み時にお知らせ下さい〉と言うような内容です。

大会会場を3日間使用するのですから、ホテルへの使用料（直接的には大会運営費として入金）は当然と言う考えです。また、ホテル天坊へ多数宿泊してほしいからです。

外部宿泊者からの徴収方法と金額については考えていません。おそらく峯岸さんへの丸投げになると思います。

栗原正治　　これについて。

売り場も仮説実験授業研究会の文化だと思います。

だから、広い意味で研究資料としての側面もあると考

えます。

でも、資料代はその商品が参加者に受け入れられたかどうかという売り上げで判断されるので、出していないとも考えられます。

しかし、普通の分科会と比べ、売り場は場所を占拠するわけですから、特別に場所占有料を支払っていただくというのも理解できます。

だから、そういった考えもあるということのをそれとなく匂わせながら、実験的に提案させていただくという姿勢で行くことが必要だと思いますが。

森下知昭 初めてのことになるのかな？黒田礼子さんの話ではサラッと saying いたから、どこかでやっていたのかな？まあ、今回はホテル天坊へ宿泊して欲しいので、お願いするわけです。

・・・イタクラ係数算出のために最後に提出してもらう用紙に評価してもらったらどうだろう。

ア、出店料は当然だ。

イ、出店料はしかたない。

イ、出店料はなくしてほしい。

それを通してどれだけの人が他のホテルから天坊へ移ったか、数がわかるようなら、最後に問題にして、報告集に入れてみて。

峯岸昌弘 チラシ作成の件、お任せいただけるなら、やってみたいです！

(ほとんど作っていただいているので、仕上げだけという感じですが・笑)

売り場での案内の一文、考えてみます。

栗原さんが心配されていることも、よくわかります。

お店の数が減ってしまったら、さみしいですからね。

でも、ホテルを利用されるなら無料なのだから、いいと思います。

今回の大会で大切なのは、みんなで同じ所に泊まる良さを見直してみることですものね。

チラシもさることながら、実行委員ニュースを書きたいと思っています。

チラシ・ニュース等、書いてみたらまた投稿しますので、その時はよろしくお願いします。

とりいそぎ、返信まで。

品川正 森下さん、栗原さん、峯岸さん、みなさん 品川です。

森下さん、峯岸さん、チラシ作成ありがとうございます。先日の話し合いは、決断しなければならなかったことがあったので、後でかなり疲れました。

でも早速、チラシの作成にとりかかって頂きありがとうございます。売り場については話し合って大会ホテル宿泊以外からはお金を頂こうという話になりました。出来るだけホテルに泊まってほしいという願いがこもっています。

結果は、やってみて聞いてみないと分からないからやっぱり実験という感じになりますね。栗原さんの言うとおりだと思います。

2月15日 森下知昭

6/18で早割りの締め切りがある。その人数をもとに会場の使い方が変わるはず。（早く確定させたいなあ）

天坊で直接交渉をする必要があるのでは？

水上大会で売り場を担当した者としては、早めに売り場の場所を知ってレイアウトを考えたい。

それにしては7/17では遅いのではないか。

6/18～19は心円祭の最中。マスダツアーリストで集約する時間も考えると6/25か26に天坊に行きたいけどなあ。

2月15日 森下知昭 マスダツアーリストには申し込み書の形式の参考に、過去の大会の申し込み書を送った縁もあるので、昼食・夕食・売り場について連絡を取り、交渉します。

2月17日 森下知昭 マスダツアーリストの江原さんからの返事が来ました。

2 F 大広間に関しまして。

申し訳有りませんが、テーブルのご利用はご容赦願いたいそうです。

フリーマーケットのように畳の上に置くのであれば可能です。申し訳有りません。

1 F バンケットホールに関しまして。

申し訳有りませんが、

バンケットホールでのバイキング食は、設営の都合上不可能です。

ご提案

2 F 大広間でテーブルの使用は不可ですので、

1 F バンケットホールを売り場にするしかないと思われます。

2 F 大広間で全体会と食事の予定でしたが、

お膳食が不可の場合、

2 F 大広間で人数を指定してのビュッフェをお膳で食べて頂く。残りの人は旬の坊でバイキング食をして頂く。

予約客の内容が確定して、可能な場合は全員旬の坊でバイキング食にする。

場合に寄りますは、大広間の他複数に分かれて頂く場合も有ります。

上記の内容で如何でしょうか。

提案の通りでいいと思います。最初の頃の打ち合わせと同じになりそうですが、売り場の申し込み数が長机140を越しそうなら、〈全体会場と売り場〉とこだわらず、早めに1階は売り場と割り切って、余裕を持った売り場作りにしましょう。（もちろん談話コーナーをまん中に置いて）